

△1)子供の食べ物はどれでしょう。

1. 栗にいる虫
2. 栗の葉
3. 栗のいが

△2)やっくら道の「やっくら」とはどういう意味でしょう。

1. 田畑から出た石を積み上げたもの
2. 八木蔵之介さんのあだ名
3. 小布施の方言で「やっこさ」のこと

○3)小布施駅周辺の地名を「字親木(あざおやぎ)」と言いますが、由来はどれでしょう・

1. 戦時中に子供が親の安否を祈った木があったから
2. 栗の原木があったから
3. 大小の木があり、親子に例えられていたから

○4-1)小布施駅の駅舎が建てられた年はいつでしょう。

1. 明治 12 年
2. 大正 12 年
3. 昭和 12 年

4-2)小布施駅の駅舎が建てられたのは何年前でしょう。

1. 約 130 年前
2. 約 90 年前
3. 約 70 年前

○5)平松さん家の蔵は何のために使われていたでしょう。

1. 養蚕
2. 作物の貯蔵庫
3. 客室

○6)竹風堂前にカブトムシのオブジェがあるが、もう 1 種類あるオブジェは何の昆虫でしょう。

1. トンボ
2. チョウ
3. クワガタ

△7)小布施の栗のルーツはどこでしょう。

1. 天津
2. 水戸
3. 丹波

○8)小布施で初めての栗のお菓子は何でしょう。

1. 栗ようかん
2. 栗落雁
3. 栗かのこ

△9)「大きな栗の木の下で」の曲で、♪大きな栗の木の下で あなたと私♪の続きはどれでしょう。

1. 仲良く遊びましょう
2. 楽しく遊びましょう
3. 仲良く踊りましょう

△10-1)葛飾北斎、小林一茶、高井鴻山の顔写真のパネルを用意して、並び替えてもらう問題

10-2)中島千波、葛飾北斎、東洲斎写楽の絵のパネルを用意して、葛飾北斎の絵を選んでもらう問題

○11)小布施駅前の栗の木の下にある句碑に書かれている句はどれでしょう。

・小林一茶句碑からの出題

出典：小布施～一茶句碑めぐり～

<http://members.jcom.home.ne.jp/urawa328/obuse.html>

1. 拾われぬ栗の見事よ大ききよ

(文化 10 年 9 月の句。小布施駅前の栗の木の下にある句碑。小布施は幕府の直轄領で、厳選された栗が将軍に上納された。将軍に献上するまで栗を拾うことさえ許されなかったそうだ。)

2. いがごてら都へ出たり丹波栗

(文政 10 年閏 6 月の句。小布施駅構内にある句碑。いがごてら→いがごと。)

3. 都でも引はとらぬや丹波栗

(文政 4 年の句。小布施町役場にある句碑。小布施栗の起源は丹波栗の苗木を植林したものが始まりと言われているそうだ。小布施の土地は酸性土壌で栗の栽培に適している。)

○12)

・小布施町内にある物語ボックスからの出題



出典：小布施町公式ホームページ

<http://www.town.obuse.nagano.jp/soshiki/4/monogatariibox.html>

- ・小布施町に伝わる昔話を紙芝居風にし、町内 10 か所にボックスとして設置したもの。
- ・駅から近く回れる範囲を考えた①～⑤のどれかからの出題を検討
- ・物語ボックスを実際に見てもらって、話の中からの出題も!?

①狐どんの道案内

つつい飲み過ぎた実五郎がきつねにどじょうをあげたお返しに、千曲の渡し場まで道案内されたお話。

②栗と神さま

神様が馬に乗って押羽の里を訪ねたとき、栗が神様の目に落ちた。それから押羽では、栗を植えなくなったお話。

③子どもの好きな如来さま

福原の吉田さんの屋敷に奉られた大日如来さまのお話。

④あきかさん

あきかさんとは、横町に奉られている秋葉権現のことで、中町から大火から村を守ってくれたお話。

⑤まんない姫と小布施栗

徳川家康が松代の殿様に嫁ぐときの化粧料として、小布施に栗を植えたというお話。

△13)小布施町にある古墳の墳形はどれでしょう。

1. 前方後円墳 2. 円墳 3. 方墳

・小布施町内にある古墳(土盛墳)からの出題

出典：長野県小布施町古堂塚古墳

<http://sgkohun.world.cocacn.jp/nagano/obuse/hurudo.html>

・区分：史跡、時代：6世紀(推定)

・古墳名：古堂塚古墳(ふるどうづか)、墳形：方墳、規模：径 42m 高さ 2.5m、出土品：直刀、土師器片

・古墳名：古堂塚古墳、墳形：八角形墳、規模：径 38.4m 高さ 2.5m、出土品：直刀、土師器片

・善光寺平最大



○14)

- ・小布施駅からの出題
- ・当時の運賃と今の運賃の出題!?
- ・長野電鉄線は河東線(かとうせん)と呼ばれていた
- ・蒸気機関車で運転していた
- ・当時

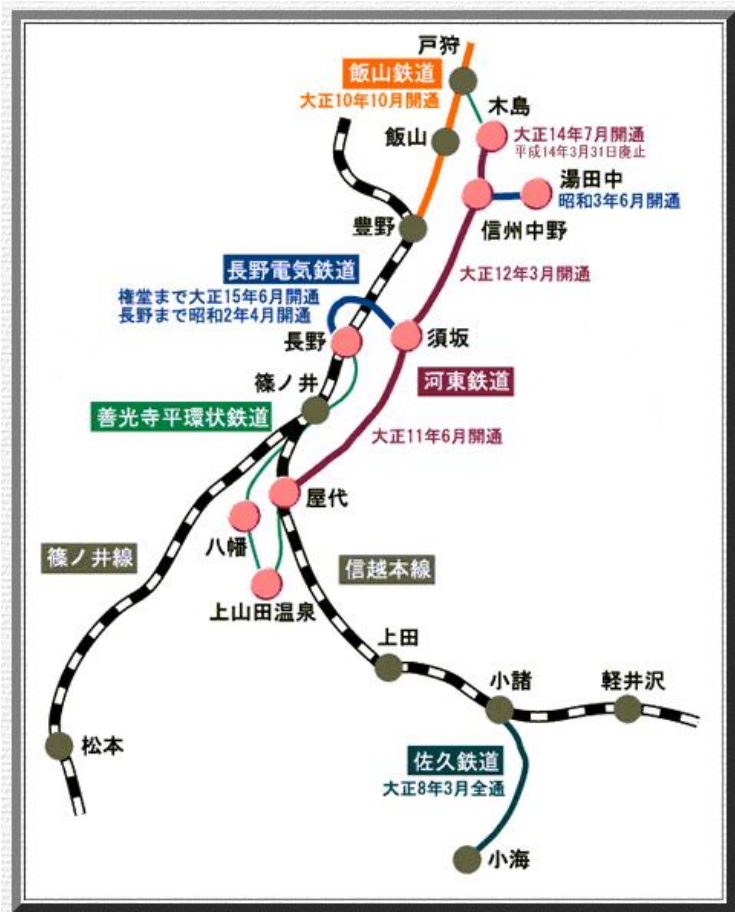
小布施～須坂間 23分、小布施～屋代間 92分、小布施～中野間 29分

現在

小布施～須坂間 7分、小布施～屋代間 72分(乗車 51分、ほか 21分)、小布施～中野間 129分(乗車 97分、ほか 32分)

- ・河東線建設測量 須坂、中野両方面から行われ、須坂～小島～大島～都住～江戸～中野の経路で、千曲川改修工事などに伴う水害関係を考慮した計画
- ・現在の小布施駅構内の土は、弘法宮の向側から運搬したもので、現在凹地となっている。
- ・電車の長野線とは、大正 15 年秋合併し、会社は河東鉄道 KK から、長野電鉄 KK と変わった。
- ・昔の路線図

出典：ながでん 0 系 OS カー



- ・小布施駅売店(大正14年～昭和19年)
一般の売店：その駅の待合室の一面に設備している
小布施駅の売店：駅舎の南外側に、ホームの柵に接続して、別棟で建築した
小布施の名産を買うことができ、乗客が少しの停車中に立ち寄れたので、喜ばれた
太平洋戦争のために物資すべて配給制となったため、営業が不可能となる
- ・運行形態(引用：wikipedia)

信州中野 - 木島間の木島線は、1993年から2002年の廃止までは同区間折り返し列車(各駅停車)のみで、約60分毎(1999年のダイヤ改正以降は約90分毎に減便)のワンマンによる運転を行っていた。

かつては長野駅から直通列車(各駅停車)があり、さらには有料特急として、特急「のざわ」(木島線区間は各駅停車、信州中野駅からは現在のB特急に相当)も、1日1往復(運行廃止直前は上り1本のみ)が設定されていた。

また1963年には、名古屋発長野経由で国鉄の夜行準急「あずみ」が乗り入れたこともあったが、利用者は伸び悩み、短期間で取りやめられている。

がんばれ!!特急のざわ!! 負けるな!!特急のざわ!!笑

○15)日本で栽培されている栗の種類のうち、小布施で栽培されているものはどれでしょう。

- ・栗の種類からの出題
- ・イベントに絡める→輪投げ

○16)

- ・ 武田信玄、上杉謙信の戦いからの出題
- ・ 小布施は武田信玄
- ・ 上杉謙信とのはざまだった
- ・ イベントに絡める→水鉄砲、射的な感じのやつ